

## 『健やかふれあい保育事業』について

【田中博人】 健やかふれあい保育事業の現況について。

【北川龍部健康福祉部長】

県や市町では障害児保育を行う保育所に対して保育士の加配に係る人件費を助成している。

具体的には、中度以上の障害児を受け入れる保育所については国の地方財政措置を踏まえ市町が補助をしており、軽度障害児を受け入れる民間保育所については健やかふれあい保育事業として県と市町で助成をしている。25年度の助成実績は、49保育所で97人の障害児を対象に補助を行った。

今後とも障害児保育に対するニーズが高まっていくことが予測される中、市町では障害児保育の受け入れ体制の一層の充実に取り組んでいく必要があると考えており、県としても保育士の加配に対する支援に加え、福祉総合研修センターでの障害児保育に関する研修などの支援を考えている。